

南成瀬中だより



—2025年度 第5号—



ホームページアドレス <https://machida.schoolweb.ne.jp/1320099>

2025年9月19日発行

共生、自主、貢献
町田市立南成瀬中学校

校長 杉浦 元一

Tel 042 (729) 3441

Fax 042 (721) 4478



高校野球の魅力と南成瀬中の未来

校長 杉浦 元一

40日間の夏休みが終わりました。1学期の終業式では、アイデンティティという言葉について説明しました。自分は何者で、自分らしさとは何で、本当の自分とは何か。そうしたアイデンティティを確立することが青年期には特に重要で、様々な体験を積み重ねていくことでアイデンティティを確立できるという話でした。夏休み、きっといろいろな体験をして、自分らしい自分により近づいていったことと思います。2学期には修学旅行、移動教室、合唱コンクールなど、たくさんの行事があります。自分らしさをさらに発揮して、大きな成長の機会にしてください。

3年生は夏休み中に希望の進路に向けて努力をした人が多いはずですが、思うように学習がはかどらなかった人もいます。やる気がでないのは「やるしかない」ということを実感できる体験が少ないからかもしれません。周囲をよく観察して、自分を客観的に見てみると、自分はこのままの自分でいいわけがないと思う瞬間がくることがあります。これもアイデンティティの確立の一つです。今ならまだ挽回する時間は十分に残されています。

さて、この夏の全国高校野球選手権大会(夏の甲子園)では、町田市にある日大三高が準優勝に輝きました。また、公立校ながら私立強豪校を次々と撃破していった県立岐阜商業高校も話題になりました。特に生まれつき左手の指がない横山温大選手のハンデを感じさせない活躍には、全国から多くの声援が送られました。

長い歴史を積み重ねてきた高校野球は夏の風物詩であり、日本の文化として定着しています。NHKでは高校野球を一回戦から全試合テレビ・ラジオで生中継します。他のスポーツでは高校生の試合が中継されることはほとんどありません。野球の一流のプレイを見なければ、プロ野球を見ればいいはずですが、最近では地上波のテレビでプロ野球が中継されることが少なくなりました。高校野球よりも大学野球のほうがレベルは高いはずですが、大学野球はまったく中継されません。高校野球は、明らかに特別です。全国の人々は、どうして高校野球にこれほど注目するのでしょうか。

プロ野球は一流選手の技術を楽しむ舞台です。守備も打撃も洗練されています。しかし高校野球は違います。未完成な選手が、時にはミスやエラーをしながらも全力でカバーし合い、一球に青春を懸けます。一戦一戦勝ち抜くことで、選手やチームの成長を見ることができます。そこには「負けたら終わり」という緊張感があり、奇跡の逆転劇といったドラマも生まれます。そうしたストーリーに自分の青春を重ねて、さらには地元代表としての誇りも加わり、人々は高校野球を応援したくなるのです。

全力、青春、成長ストーリー、地元代表といったキーワード。これは、南成瀬中にもあてはめることができます。この夏に男子バレーボール部が東京都ベスト8に入りました。惜しくも関東大会出場は逃しましたが、応援に駆けつけてくれた人がたくさんいました。また、成瀬まつりや子ども食堂などで地域貢献活動に全力で参加してくれた多くの生徒の姿に、地域の方々は南成瀬中の生徒や NANNARU UNITED に明るい未来を感じています。皆さんが様々な場面で活躍することで、多くの人が勇気や元気をもらっています。2学期もできることに精一杯取り組んでいきましょう。

(2025年8月28日 第2学期始業式 校長講話より)

校内研修会・小中一貫研修会

8月26日（火）に「学び続ける力を高めるための授業改革」をテーマにした校内研修会が行われました。生徒が課題や学習内容を選択し、自ら意欲をもって学習に取り組めるような授業展開についての研修を行いました。また、8月28日（木）には、成瀬小学校の先生方が来校し小中一貫研修会が本校で行われました。小学校の先生方には3時間目の授業を参観していただき、その後、学習指導、生徒指導、授業を見ての感想などについての協議を行いました。生徒たちは懐かしい小学校の先生方の顔を見て、いつも以上に張り切って授業に取り組んでいました。

英語校外学習（1年生）

9月1日（月）に1年生は英語校外学習として江東区青海にある TOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG) を訪れました。TGG は東京都教育委員会が提供している体験型英語施設で、生徒たちは英語を使用する楽しさや必要性を体感しました。空港、ホテル、病院、レストランなどのセットで、ネイティヴスピーカーによるすべて英語での様々なアクティビティが行われ、生徒たちははじめは緊張した様子でしたが、英語でのコミュニケーション活動に少しずつ慣れていき楽しく取り組むことができました。学習後は「もっと英語を使えるようになりたい」などの感想が聞かれました。

修学旅行（大阪・奈良・京都：3年生）

9月2日（火）から4日（木）まで、3年生は修学旅行を実施しました。初日は大阪万博を訪れ、班ごとに企業、外国などのパビリオンを回り、最新の技術、国際理解、SDGs の重要性など未来の社会に関することを深く学びました。2日目は奈良のお寺を中心にバスで観光し、東大寺の大仏の大きさに驚きの声が上がりました。3日目は京都市内でタクシー一班行動を行い、事前に準備していた計画をもとに各名所を見学しました。新幹線・バスでの移動中や宿舎内での生活でも生徒たちは楽しそうに過ごす様子が見られました。

英語移動教室（2年生）

9月5日（金）から7日（日）まで、2年生は福島県のブリティッシュヒルズ（BH）という施設で英語移動教室を実施しました。BH は18世紀のイギリスの街並みを再現した宿泊施設です。映画「ハリーポッター」に出てくるような建物の中で、生徒たちは90分間の英語のレッスンを6回受講しました。レッスンの講師はもちろん、食事を提供する方やお土産等を売っている売店のスタッフも全て英語で生徒たちに話しかけ、まるでイギリスに留学しているような環境で3日間を過ごしました。

生徒会役員選挙

9月16日（火）に生徒会役員選挙が行われました。生徒会役員に立候補した生徒とその応援生徒による演説会が体育館で行われ、その後、生徒たちは各学年のフロアに戻りそれぞれの投票会場で投票しました。投票会場に設置された投票箱と記載台は、町田市の選挙で使用されている本物で、町田市選挙管理委員会からお借りしました。また、社会科の教員から選挙の意義、役割、投票にあたっての心構えなどの話を聞いたうえで生徒たちは投票しました。南成瀬中学校の未来を考えてどの生徒も真剣に選挙に臨んでいました。



授業改革についての校内研修



レストランでの注文体験



万博会場は暑かったです



ビュッフェ形式の食事は最高！



投票の様子